

2022年度 地域共生社会の実現に向けたソーシャルワーク 実践力養成研修 開催要項（ライブ研修）

厚生労働省社会保障審議会福祉部会福祉人材確保専門委員会がとりまとめた報告書「ソーシャルワーク専門職である社会福祉士に求められる役割等について」(2018年3月27日)において、地域共生社会の実現に向けて社会福祉士には、包括的な相談支援体制及び住民主体の地域課題解決体制を構築するための実践力が求められることが明記されました。

当報告書をふまえ、社会福祉士養成カリキュラムの改正が進められ、2021年度から導入されています。同時に、現任の社会福祉士には、速やかに地域共生社会の実現に資するソーシャルワーク専門職として役割を果たしていくことが求められます。

そこで、現任の社会福祉士が地域共生社会の実現に向けて新たに求められる役割や機能を果たすことができるよう、「地域共生社会の実現に向けたソーシャルワーク実践力養成研修」を開催いたします。

1. 日程:1日目 2023年2月19日(日)13:00～16:30
2日目 2023年2月23日(木・祝)13:00～16:00
2. 実施方法:Zoom ミーティング
※受講には、PC またはタブレット等の機器と、インターネットに接続できる環境が必要です。4ページの「オンライン研修の受講方法」を必ずご確認の上、お申し込みください。
3. 受講対象:現任の社会福祉士であること。
4. 受講要件:本研修は、下記プログラムで実施します。演習を受けるためには、講義(e-ラーニング講座)の修了が要件となります。
5. 定員:100名
(定員に達した場合、実務経験等全体のバランスを考慮の上で抽選を行い、受講者を決定させていただきます。)
6. 受講費:5,000円
7. 申込期限:2022年11月30日(水)まで
8. 受講可否:受講の可否は、12月12日頃にご連絡いたします。あわせて、受講に伴う注意事項、キャンセル扱い等もご案内します。12月20日頃になっても連絡がない場合は、次ページに記載している問い合わせ先にご連絡ください。
9. 研修の単位:日本社会福祉士会生涯研修制度独自の単位 12時間
10. 修了要件:全日程全科目の受講を修了すること。15分を超える遅刻早退は欠席扱いとなります。
11. プログラム構成と演習のスケジュール

①プログラム構成

科目名	講義 (e-ラーニング講座)	演習
当研修の全体像これから求められる社会福祉士像	約11分	20分
地域共生社会の意義・地域共生社会の実現において求められる機能	約45分	30分
地域共生社会の実現に向けたソーシャルワーク	約42分	
排除をつくらない相談支援体制の構築	約45分	45分
アドボカシーと意思決定支援	約41分	45分
地域で支える体制の構築	約44分	45分
地域福祉の計画づくり	約44分	

地域アセスメントとネットワーク構築	約 47 分	45 分
社会資源の活用・開発	約 48 分	45 分
ソーシャルアクション	約 43 分	
研修の振り返りと明日からの実践に向けて		60 分

②演習のスケジュール

1 日目(2023 年 2 月 19 日)

時 間	内 容
13:00~13:10	オリエンテーション、開会挨拶
13:10~13:30 (20 分)	「当研修の全体像とこれから求められる社会福祉士像」 中田 雅章 氏 (中田社会福祉士事務所)
13:30~14:00 (30 分)	「地域共生社会の意義・地域共生社会の実現において求められる機能」 「地域共生社会の実現に向けたソーシャルワーク」 高良 麻子 氏 (法政大学)
14:00~14:45 (45 分)	「排除をつくらない相談支援体制の構築」 荒井 浩道 氏 (駒沢大学)
14:45~14:55	休憩
14:55~15:40 (45 分)	「アドボカシーと意思決定支援」 高山 由美子 氏 (ルーテル学院大学)
15:40~16:25 (45 分)	「地域アセスメントとネットワーク構築」 高山 由美子 氏 (ルーテル学院大学)
16:25~16:30 (5 分)	事務連絡

2 日目(2023 年 2 月 23 日)

時 間	内 容
13:00~13:05	開会挨拶
13:05~13:50 (45 分)	「地域で支える体制の構築」 加山 弾 氏 (東洋大学)
13:50~14:35 (45 分)	「社会資源の活用・開発」 加山 弾 氏 (東洋大学)
14:35~14:50	休憩
14:50~15:50 (60 分)	「研修の振り返りと明日からの実践に向けて」 中田 雅章 氏 (中田社会福祉士事務所)
15:50~16:00	閉会挨拶、事務連絡

12. 申込方法:以下の URL または QR コードから申込みフォームへアクセスし、必要事項を記入の上、お申し込みください。

○申込みフォーム URL

<https://reg18.smp.ne.jp/regist/is?SMPFORM=oard-lhrapf-ed624d988b69cdc6189dlf72bla6c18e>



13. 個人情報の取扱いについて:

本研修の申し込み及び受講に際していただいた個人情報は、本研修の検証の目的以外には使用しません。ご本人の同意がなければ第三者に個人情報を提供することはありません。取得した個人情報は管理責任者を定め、紛失や漏洩などが発生しないよう安全対策を実施いたします。

14. 問い合わせ先:TEL 03-3355-6541 メール:kenshu-center@jacsw.or.jp

15. 主催:公益社団法人 日本社会福祉士会

本研修は、オンライン(Zoom ミーティング)で開催しますので、以下の「オンライン研修の受講方法」を必ずご確認の上、お申し込みください。

オンライン研修の受講方法

オンライン研修を受講いただくにあたり、事前に準備いただきたい事項、使用機器等についてご案内いたします。

◆ 本研修(Zoom ミーティング)を受講するにあたり準備いただきたい事項

- パソコン、タブレットから受講いただけますので、受講に必要な機器をご準備ください。受講いただくにあたっての必要な機器及び詳細を、以下に記載しておりますので、ご確認の上、お申し込みください。
- 本研修では、ビデオ講演会システム Zoom ミーティングを使用いたしますので、事前に Zoom アプリをダウンロードしてください。なお、本研修を受講いただくだけならば Zoom アカウントの取得(サインアップ)は不要です。

◆使用機器の確認(詳細)

本研修では、Zoom ミーティングにおいてマイク音声、自身の画像を表示して受講することが条件となりますので、研修までに、次の受講に必要な機器をご準備ください。スピーカーはパソコン等に内蔵されていますが、マイクが内蔵されているかどうかは機種によりますので、事前にご確認ください。

長時間にわたり映像を視聴いただくため、通信状況の安定した自宅等で、有線 LAN を使用して受講することを推奨いたします。

<受講に必要な機器>

以下のいずれかが必要です。なお、受講者 1 名につき、1つの機器をご準備ください。

- ・内蔵または外付けカメラ+WindowsPC
- ・内蔵または外付けカメラ+Mac
- ・内蔵カメラ+タブレット

◆事前テストについて

Zoom アプリをダウンロードしたら、事前に接続テストを行うことを推奨いたします。システム要件などもご確認ください。

Zoom テスト用 URL : <https://zoom.us/test>

◆その他

受講者の通信環境、通信機器の原因により、当日受講できない場合には対応できかねますので、予めご了承ください。